

## 公共施設マネジメント事業における施設評価（案）

### 1. 目的

御前崎市では、公共施設の統一的な評価基準を設け、評価付けを行う「施設評価」を実施しています。この施設評価は、「改善等が必要な施設」と「継続すべき施設」を明確化することで、維持すべき施設に投資ができる仕組みを確立するとともに、将来的な歳出の減少を目指すものです。

令和6年度は、「改善等が必要な施設」として下記の2施設を選定しましたので、今後の方向性等について市民や利用者の皆様から広く意見を募集します。

### 2. 対象施設

#### (1) 文化財整理室（旧佐倉公民館）

方向性（案）	廃止（処分）			
	令和7年度の解体を念頭に、高松倉庫との統合も含め保管物の移転先検討を進める。			
施設情報	建築年	昭和47年	構造	鉄骨コンクリート造
	延床面積	1,051 m <sup>2</sup>	利用者	—
	設置目的	文化財等の整理、保管及び調査を実施するため。		
	土地	一部民有地を借地している。		
	備考	保管物の大半は展示等されることが無いまま保管されており、今後の活用方法についても再検討する必要がある。		

#### (2) 清川泰次芸術館

方向性（案）	廃止（処分）			
	令和7年度の施設廃止を念頭に、早急に関係者との協議を進める。			
施設情報	建築年	平成7年	構造	鉄骨造
	延床面積	400 m <sup>2</sup>	利用者	—
	設置目的	清川泰次画伯の作品を保存展示するとともに、市民の作品を展示し、市民の芸術文化の向上を図るため。		
	土地	民有地を借地している。		
	備考	令和4年度から休館しているが、その間も借地料や光熱水費等の支出が続いている。		

### 3. 参考

#### 令和4～5年度 施設評価（最終評価）

	施設名称		方向性
1	文化会館	廃止（転用）	文化会館の機能をやめ、御前崎地区センターへ転用する。
2	市民会館	継続（見直し）	文化会館のホール機能を集約する。
3	薄原住宅	継続（見直し）	3棟のうち、2棟を解体し、1棟に集約する。
4	児童館	廃止（処分）	建物は解体、機能は適正な規模を維持し移転を検討する。
5	浜岡老人福祉センター	廃止（処分）	建物は解体、機能は各地区センター等へ分散させるなどの検討を進める。
6	旧佐倉公民館	廃止（処分）	譲渡や売却、解体を進める。
7	浜岡健康センター	廃止（処分）	賃借人と協議し、売却や譲渡、処分などの検討を進める。
8	職員住宅C1～C4	廃止（処分）	解体及び借地の返還を進める。
9	みさき住宅	継続（見直し）	市営住宅長寿命化計画の改訂に合わせ、市営住宅全体の統廃合や再配置の方針を決定する。